

令和3年2月18日

2018年度の温室効果ガス排出量について

県では、地球温暖化対策の進捗状況を把握するため、県内の温室効果ガス排出量の推計を行っています。

このたび、2018年度（平成30年度）の推計結果がまとまりましたので公表します。

2018年度（平成30年度）の温室効果ガス排出量は4,109万トン（二酸化炭素（CO₂）換算。以下同じ。）で、2013年度（平成25年度）と比べて12.1%減少しました。

引き続き、埼玉県地球温暖化対策実行計画（第2期）に掲げる削減目標（2030年度に2013年度比26%削減）の達成や脱炭素社会の実現に向けて、地球温暖化対策に取り組みます。

2018年度温室効果ガス排出量 4,109万トン（2013年度比△565万トン、△12.1%）

内訳：

産業部門	838万トン	（2013年度比	△171万トン	（△16.9%）
業務その他部門	812万トン	（2013年度比	△207万トン	（△20.3%）
家庭部門	915万トン	（2013年度比	△201万トン	（△18.0%）
運輸部門	927万トン	（2013年度比	△50万トン	（△5.1%）
廃棄物	88万トン	（2013年度比	+3万トン	（+3.6%）
工業プロセス	223万トン	（2013年度比	△16万トン	（△6.6%）
その他温室効果ガス	306万トン	（2013年度比	+77万トン	（+33.8%）

温室効果ガス排出量の推移や施策の実施状況は、以下のホームページをご覧ください。

県内の温室効果ガス排出量

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontaico2.html>